



2022年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 松田 洋祐
(コード番号 9684 東証第一部)
問合せ先責任者 最高会計責任者 松田 敦志
(TEL. 03-5292-8000)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した2022年3月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 340,000	百万円 40,000	百万円 40,000	百万円 24,000	円 銭 201.10
今回修正予想(B)	340,000	50,000	50,000	35,000	292.90
増減額(B-A)	—	10,000	10,000	11,000	
増減率(%)	—	25.0%	25.0%	45.8%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	332,532	47,226	49,983	26,942	225.75

2. 修正の理由

2022年3月期の通期連結業績予想に関し、MMO(多人数参加型オンラインロールプレイングゲーム)における「ファイナルファンタジーXIV」の課金会員数の大幅増、拡張パッケージの販売好調に加え、ライツ・プロパティ等事業における自社コンテンツの新規キャラクター販売が当初の想定を上回ったこと等によって、営業利益が前回予想を上回る見込みとなりました。さらに、期初想定の為替レートに対して円安が進んでいること等の影響により、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みです。また、今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大や為替相場の変動及び競合環境等を勘案いたしました。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正について

2022年3月期 期末配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	51円00銭	61円00銭
今回修正	—	78円00銭	88円00銭
当期実績	10円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	68円00銭 (普通配当58円00銭) (特別配当10円00銭)	78円00銭 (普通配当68円00銭) (特別配当10円00銭)

4. 配当予想修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけ、2022年3月期に係る株主還元政策としては、連結配当性向30%を目安としております。

当期の期末配当金予想については、上記業績予想の修正を踏まえ、1株につき78円(年間配当金は1株につき88円)に修正いたします。

以 上